

報道関係者各位
プレスリリース

No. BM250820-01
2025 年 8 月 20 日
株式会社リンク

**「ベアメール 迷惑メールスコアリング」にて
SPF ホスティング機能を提供開始
~~ SPF の認証エラー防止と運用効率化を実現 ~~**

株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 元治）は、メールの健全性を診断・モニタリングするサービス「ベアメール 迷惑メールスコアリング」において、本日より「SPF ホスティング」機能の提供を開始します。

SPF（※1）は、なりすましメール対策として広く普及している送信ドメイン認証技術です。SPF レコードには、認証時の DNS のルックアップ回数に上限（10 回）が設けられていますが、クラウドサービスの利用が進み、メール送信環境が多様化している現在では、この制限を超えてしまうケースが増えています。制限を超過すると SPF レコードがエラーとなり、認証失敗を引き起こします。SPF レコードにおける DNS ルックアップ回数は、利用するクラウドサービスの仕様などに依存するため、ユーザ企業が改善することが難しいという課題があります。

※1：SPF（Sender Policy Framework）は、送信元メールサーバの IP アドレスをベースに認証を行う送信ドメイン認証技術。送信を許可するメールサーバを SPF レコードの形式で記載し、DNS で公開することで利用できる。SPF レコードでは、メールサーバを指定するために様々なメカニズムを使用できるが、その中には DNS ルックアップを必要とするものがある。特に、組織外部のメールサーバを指定する際に用いられる「include」は、ルックアップ回数が嵩む要因となる。例えばクラウドサービスを利用してメールを送信する場合は、そのサービスが指定する SPF を「include」で参照することになるため、現在ではルックアップ回数が 10 回の制限を超えるケースが珍しくなくなっている。

この度リリースするベアメールの「SPF ホスティング」は、SPF フラット化技術を用いて DNS ルックアップ回数を抑制することで、SPF レコードのエラーを解消するサービスです。SPF ホスティングに利用したいドメインを登録すると、設定されている SPF レコードの内容を自動的に読み込み、設定を最適化したユーザ専用の SPF レコードを新たに発行します。ユーザは、この専用レコードを既存の SPF レコードと差し替えるだけで、対応が完了します。

SPF ホスティングを利用すると、SPF レコードの更新もベアメールの管理画面から行えるようになるため、送信環境の追加や変更の度に DNS レコードを修正・更新する必要がなくなります。SPF に関するエラーや更新の対応負荷を軽減し、複雑な送信環境でも安定した運用が実現できます。

本機能は、ベアメール 迷惑メールスコアリングのオプションとなります。SILVER プラン・GOLD プランでは有償オプションとして、PLATINUM プランでは1 ドメイン分、PARTNER プランでは2 ドメイン分を標準機能として提供します。

■SPF ホスティング 利用イメージ



■SPF ホスティング機能

● SPF チェック

ドメインに設定されている現在の SPF レコードのルックアップ回数や、エラーの有無を確認できます。SPF ホスティングを使用した場合のシミュレーションも可能です。

※ SPF チェックについては、迷惑メールスコアリングのユーザであれば無償で利用できます。

● SPF レコードのインポート

現在設定されている SPF レコードの内容を読み込みます（初回設定時のみ）。

● SPF レコードの編集

送信環境を新しく追加したり変更したりする場合に、SPF レコードの編集が管理画面から行えます。

● SPF レコードの定期更新

SPF レコードの参照先（利用中のクラウドサービスのドメインなど）の IP アドレス・ホスト名は不定期に変更される可能性があるため、定期的にモニタリングし更新します。

● IP アドレス一覧

設定中の SPF レコードに含まれる IP アドレスの一覧が確認できます。

● アラート通知

SPF レコードの参照先にエラーが発生した場合などに、アラートが通知できます。

■「迷惑メールスコアリング」プラン表

	SILVER	GOLD	PLATINUM	PARTNER
初期費用	¥50,000	¥50,000	¥50,000	¥50,000～
月間利用料	¥9,000	¥34,000	¥59,000	¥65,000～
メール診断	○	○	○	○
分析レポート	○	○	○	○
改善アドバイス	△	○	○	○
DMARC 分析機能 (標準ドメイン数)	△	○ (3 ドメイン)	○ (6 ドメイン)	○ (5 ドメイン～)
SPF ホスティング (標準ドメイン数)	△	△	○ (1 ドメイン)	○ (2 ドメイン～)

※「△」は有償オプションです。

オプション費用	SILVER	GOLD	PLATINUM	PARTNER
SPF ホスティング (追加1 ドメイン・ 150 ルール)	¥10,000/月			ご相談
SPF ホスティング超過 料金 (50 ルール)	¥5,000/月			

※ SPF ホスティングでは、お客さまの SPF レコードを解析し、SPF 認証に必要な IP アドレス・ホスト名などをルールとして定義し管理します。管理対象ルール数は1 契約につき 150 個を上限とし、超える場合は超過料金が発生します。

ベアメールは、今後も「重要なメールが顧客に届かない」という課題を解決するため、様々な機能の追加・強化をしていくほか、きめ細やかなサポートによりユーザ企業を支援してまいります。

迷惑メールスコアリングについて

「ベアメール 迷惑メールスコアリング」は、送信メールの健全性をチェックし、継続的なモニタリングを実現するサービスです。ユーザはテストメールを送信するだけで診断を受けることができ、迷惑メールと判定されるリスク要因や、その改善策を確認することができます。DMARC 分析機能も備えており、DMARC レポートの可視化や解析、送信元 IP アドレス管理など、組織のメール送信環境を統合的に管理することができます。

■Web サイト

迷惑メールスコアリング

<https://baremail.jp/mailexcore/top/>

ベアメールについて

ベアメールは「メールを確実に届ける」ことを支援するサービスとして、メールの高速配信・到達率の改善を実現する「メールリレーサービス」と、迷惑メールになる可能性や原因を診断する「迷

惑メールスコアリング」を提供しています。お客さまの環境や状況に応じて2つのサービスを組み合わせることで、メール配信に関する運用の手間を低減し、到達率の改善を実現します。
サービスの詳細は、<https://baremail.jp/> をご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティング「at+link」、クラウド型ホスティング「リンク・ベアメタルクラウド」を軸として、8年連続シェア第1位のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud」など、さまざまなサブスクリプション型サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。
事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

★リンクが運営するメディアサイト

「最適なサービスで一步先行く組織へ」ビジネスに伴走する課題解決メディア『LINK Watch!』
<https://watch.link.co.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
株式会社イニシャル 大田、山崎、長岡、小山、亀田、乗鞍（株式会社リンク PR 事務担当） TEL：03-5572-6316 / FAX：03-5572-6065 / Email： link-pr@vectorinc.co.jp